

JRR-3 設工認（制御棒案内管の製作）の審査スケジュール見直しについて

令和 2 年 4 月 15 日
 日本原子力研究開発機構
 原子力科学研究所

JRR-3 設工認（制御棒案内管の製作）は平成 23 年 6 月に申請し、本年 2 月に一部補正を行ったものである。本申請は高経年化対策として制御棒案内管の予備品を製作するものであり、新規制基準対応に係る申請ではないが、製作に要する期間（8 か月程度）を考慮すると運転再開までの長期停止中に製作を実施したい。このため、補正にて当時（本年 2 月時点）の試験炉規則、設工規則に則った申請書に改め、審査を再開していただけるよう準備を進めていた。

しかしながら、本年 3 月 5 日のヒアリングにて技術基準規則の適合性の説明に関して、対象外とした整理も含めて説明するようにとのコメントを頂き、現状として対応に時間を要しているところである。そのため、制御棒案内管は運転再開後交換することとし、令和 2 年度中に製作を完了とするスケジュールに見直すこととする。以下に本件見直し後の審査スケジュールを示す。

R2/4/15（水）	ヒアリング	審査スケジュール説明
5 月下旬	ヒアリング	技術基準適合性に関する詳細を説明
6 月下旬	審査会合	
7 月初旬	—	補正申請
7 月末	—	認可希望
8 月～ R3/3 月	—	製作